

大網雪と火の祭り

2月11日、雪が降りしきる中、神様を迎える巫女の舞、ふんどし姿の鬼衆の五穀豊穡を願う踊りが披露されました。

👉 主な内容

広報

- 「小谷版小さな拠点」の構築に向けて⑥…………… 2
- 白馬高等学校レポートチャンネル…………… 4・5
- 白馬山麓清掃センターへごみを
直接持ち込む方法が変わります…………… 6

館報

- 爽快感満載!!ゲレンデを“雪上自転車”
(ファットバイク)で走ってみました…………… 10
- スキーの中学・高校 全国大会出場おめでとう!… 11
- 当世おたりの若者 ~ing…………… 12



これまでの『おたり54プロジェクト協議会』の活動内容

本年度「おたり54（ごし）プロジェクト協議会」では、国の地方創生予算を活用し「小谷村（54集落）で安心して住み続けるための仕組み」作りに取り組んで来ました。

- 20歳以上の全村民を対象にアンケート調査を行い、住民のニーズを把握・分析する事で、将来の小谷村に必要な支援等の仕組みやサービスを検討してきました。
- 人口減少が進む中で、住民の利便性の向上や効率的なサービス提供、異業種間の情報共有などをICT（情報通信技術）技術を最大限に活用する仕組みを検討してきました。
 - ・タブレット実証実験（テレビ電話、買い物、情報共有、音声入力、見守り）
- 小谷村で将来提供する仕組みやサービスを検討するため、先進的に取り組んでいる団体等に直接伺い、取組の経緯や仕組みについて勉強してきました。
 - ・医療と福祉の情報連携の手法や仕組み（情報通信技術の活用 など）
 - ・生活支援サービスの手法や仕組み（介護保険制度の狭間にいる高齢者の支援、自家用有償運送、日常の困り事支援、地域互助による高齢者・子育て支援、障がい者の地域内雇用の仕組み など）

おたり54プロジェクト協議会 検討経過

協議会委員 6名

開催日

①6/30②9/6③12/27④2/21

幹事会 15名

開催日

①6/30②8/24③12/16④2/21

ワーキング・グループ (WG) 合同WG 10/4開催 37名参加

小さな拠点
設立検討

開催日

①10/17②12/27③2/3④2/9

- ・拠点の直営事業、連携事業の検討（連携体制）
- ・拠点での福祉関連事業と収益事業の事業計画
- ・サービスを提供する複合施設の検討 他

生活支援
サービス検討

開催日

①10/28②2/13

- ・生活支援サービス（福祉・買い物・子育て等）の拡充に向けた検討
- ・村内の介護保険、介護保険外サービスの再編検討 他

地域公共
交通再編検討

開催日

①11/28②2/27

- ・村内交通サービスの現状把握
- ・公共交通の在り方検討
- ・自家用有償旅客輸送等新たな仕組み検討 他

本年3月末に向けて、「おたり54プロジェクト協議会」では「小谷村（54集落）で安心して住み続けるための仕組み」の全体計画を策定していきます。

平成29年度以降の予定

小谷村の重点課題の1つとして、「おたり54プロジェクト協議会」により本年度策定する全体計画の具現化に取り組みます。

多くの村民の皆様にも実際にご参加いただく場面や、アンケート調査も実施していきたいと考えております。ご自身の生活にも関わる内容となりますので、ご協力をお願いいたします。

特産推進室特産推進係 電話 82 - 2589

特産推進室・地域づくり応援団では現在6名の集落支援員と12名の地域おこし協力隊員が活動しています。毎号1人ずつ自分の活動・取り組みを紹介します。



私の名前はアントネット・ジャンマーフィーです。日本に来ることは私の夢であり、小谷村で働く機会を与えて頂きその夢が叶いました。日本のニックネームはジャンですが、故郷のフィリピンではトネットと呼ばれています。ジャンカトネットどちらか呼びやすい方で呼んでください。私の故郷はたくさん美しい島々があるフィリピンのバコロドという町で、微笑みの街と呼ばれています。昨年の9月に大学の教育課程を終えて、そ



の3か月後にフィリピン国内の教員試験に合格しました。現在の仕事は、公営塾として保育園、小学校、中学校での英語指導をしています。保育園ではオーストラリア人講師と一緒に歌やダンスを通して英語を指導しています。小学校の公営塾では2年生と5年生を担当していて、毎週アクティビティや新しい単語を用いて子どもたちに英語を楽しく学んでもらっています。中学校の公営塾でも同様に



オーストラリア人の講師と一緒に会話を通して英語を学ぶことを目的として、ゲームやトピックを用いて会話力の向上に努めています。生徒たちには快適かつ積極的な会話を楽しみながら自信をつけてもらいたいと思っています。毎週火曜日には小谷村役場の職員の方に会話力向上を目的とした英会話教室も実施しています。

小谷村で英語講師として働くことを嬉しく思っています。仕事だけでなく多くの日本の文化を学ぶこともできます。小谷村で子どもたちへの英語指導を通して多くの村民の方々と触れ合えることはとても嬉しいことであり私も頑張って英語指導をしていきたいと思っています。これから色々なことがあると思いますが、小谷村に来たことが価値のあることになるようにがんばっていききたいと思っています。

Japan is one of my dream place to be. Having the opportunity to work here is such a dream come true. I am Antonette Jan Murphy but you can call me "Jan" it's my Japanese nickname, but I have my Filipino nickname too "Tonet" so, I will give you the freedom to choose which nickname you want to call me. The place where I came from is a Tropical Country and I'm from one of its thousands of beautiful islands in the Philippines called Negros Island and I Island my hometown "Bacolod City" known to be as the City of Smiles. I finished my four years Bachelor Degree as an English teacher and last September 2016 I had an Examination for my License as a Teacher and after almost 3 months of waiting for the result I passed it.

Now I am here In Otari Village to teach and share my love for teaching. I work as an English teacher in Kindergarten, Elementary and Junior High. With Kindergarten, I have an Australian partner we teach kids through songs and games in English. While in Elementary I teach 2nd and 5th grade I prepare activities and new English words to learn each week and I make sure that kids are learning in a fun and exciting way. And with Junior High students I work with an Australian and our goal here is to make the students learn English through conversation so we prepare some topics and games that will help them improve their English Conversation Skills. I want to help my students to be motivated and comfortable in speaking English with ease and confident. Every Tuesday of the week I also give private lesson with some of the Village officers we learn the English grammar and we applied it through speaking activities to enhance their conversational skills.

I am happy with my work as an English teacher in Otari Village. I'm not only teaching but, I am also learning a lot of things and I get chance to know more about Japanese culture. Each day I spent here in Otari village is also a given chance for me to help kids to learn the English language and also to get to know more people who somehow inspires me to do the best that I can not only for teaching but in every aspect, that I can offer my help for the people of Otari Village. It will be a long Journey for me but I look it in a positive way that my purpose of coming here will be worth it.



平成29年2月16日

【第142号】

TEL 0261 (72) 2034 (代表)

<http://www.naganoc.ed.jp/hakubahs/>

HAKUBA SHS Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

インド大学生との交流

インドの大学生28名が来校し、交流会が行われました。午前半日の日程で、授業参加や日本の伝統文化の体験を行い、本校生徒と交流しました。2時間目は、柔道・書道・弓道の各班に分かれ、それぞれの体験を行いました。3時間目は、コミュニケーション英語Ⅱの選択者と一緒に「いろはカルタ」を体験しました。日本語や文化を学んでいるとのことで、大変興味を持って体験していました。



4時間目は、国際観光科1年生が交流会を計画し、それぞれのブースに分かれ、けん玉や百人一首で交流を行いました。昼食時には、インドと日本のお茶をそれぞれ試飲しました。昼食後、本校生徒に見送られ、名残惜しそうに次の訪問場所に向け出発しました。

BST (British School in Tokyo) との交流



BSTの授業に参加

11月21日に白馬高校の姉妹校である British School in Tokyo (東京都) へ国際観光科の20名が出かけていき、交流しました。BSTでは実際に英語で行われている授業に参加させていただきました。しかし、授業が全て英語だったので何を言っているのか理解するのが大変でした。それでも、授業に参加した時にクラスの子が話しかけて来てくれた時に、自分の拙い英語でもコミュニケーション出来たことが嬉しかったです。(1年B組 井上 梓)



講演の様子

柳家圭花さんのグローバル講演会 『私の生き立ちと、落語との出会い』

11月22日の6限に、グローバル講演会が本校で開かれました。今回は今までとは趣向を変えて地元出身の落語家、柳家圭花さんを招き、「私の生き立ちと落語との出会い」と題して、夢に向かって努力することの大切さを語って頂きました。サラリーマン時代、それまで全く興味がなかった落語にはまり、安定した職業を捨て落語界に飛び込んだお話は、生徒たちに自身を振り返って人生を考える良い機会になったと思います。

11月25日から「総合学習」の授業において、資格取得を目指した学習を開始しました。漢字検定、TOEIC Bridge、数学検定、秘書検定、日本語ワープロ検定、情報処理検定などの中から、それぞれ自分の進路実現に役立つものを選択しました。今まで、各自で学習してこれらの検定に挑んできた生徒も多いのですが、この時間では、仲間とともに協力し、競い合いながら学習することで、2月や次年度の春の検定にみんなで合格することを目指します。

資格学習が始まりました



数学検定講座



秘書検定講座

スキー・スノーボード教室



本校恒例のスキー・スノーボード教室が、1月18日～20日の3日間、白馬さのさかスキー場を会場に今年度も無事に開催することが出来ました。雪不足が心配されましたが、当日は素晴らしいコンディションでのスキー教室となりました。

3日間、好天にも恵まれた素晴らしい環境の中で、冬の厳しさを感じつつもウィンタースポーツの楽しさを実感しながら、インストラクターの皆さんの丁寧な指導のもと、安全で楽しく充実した講習を行うことができました。休憩場所の確保なども含め、スキー場関係者に多大なご協力をいただいたことに感謝申し上げます。



平成29年6月1日から 白馬山麓清掃センターへごみを 直接持ち込む方法が変わります

白馬山麓清掃センターでは、平成30年8月から新しいごみ処理施設が稼働することを見据え、平成29年6月から可燃ごみと不燃ごみを「**白馬山麓清掃センター指定ごみ袋**」に入れて持ち込んでいただく方法に変更します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※ 各地区のごみステーション回収は変更ありません。

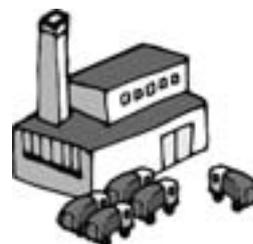
指定ごみ袋について

販売場所：白馬山麓清掃センターにて 午前9時から午後4時まで
(他での販売はありません。)

販売開始：平成29年 4月3日から

可燃ごみ袋：1ロール 45ℓ・10枚入り 800円(税込)

不燃ごみ袋：1ロール 45ℓ・10枚入り 800円(税込)



持ち込める物

- ① 可燃ごみ
- ② 不燃ごみ

白馬山麓清掃センター指定ごみ袋で搬入

- ③ ダンボール
- ④ ペットボトル
- ⑤ 無色びん
- ⑥ 茶色びん
- ⑦ 白色トレイ

無料(指定袋不要)

資源物(リサイクル物)は、村の分別方法に従って、洗う、不要物を取る等して分別し、ごみの減量化をお願いします。

- ⑧ 廃乾電池
- ⑨ 廃蛍光管

無料(指定袋不要)

白馬山麓清掃センター持ち込みの注意事項

- ・センターでは、指定のごみ袋に入っていないごみや小谷村の指定ごみ袋では受け入れできません。お持ち帰りいただき、清掃センター指定ごみ袋に入れ直して持ち込んでください。
- ・搬入計量前に、指定ごみ袋に入っているかどうかの確認を行います。確認作業は場内でも実施します。

— ご不明な点はお問い合わせください。 —

白馬山麓環境施設組合 白馬山麓清掃センター TEL: 0261 (72) 3312
役場住民福祉課住民係 TEL: 0261 (82) 2581

まめまめ知識 No.45

今回のテーマは『大腸癌』についてです。



2015年に日本人で「癌」で亡くなった人は37万346人であり、死亡総数の28.7%を占めています。その中でも今月は部位別癌罹患数の男女計1位である「大腸癌」についてお話したいと思います。(※2012年部位別癌罹患数(男女計))

大腸の働きについて

大腸は、結腸と直腸、肛門からなり、長さは約2m。消化、吸収された残りの腸内容物を溜め、水分を吸収しながらうんちにする働きがあります。多種多様な細菌のすみかでもあります。

大腸癌の症状

早期の大腸癌ではほとんど自覚症状がありません。進行した大腸癌では腫瘍の大きさや存在部位で症状が違ってきます。

右側大腸癌

軽度の腹痛、腹

部違和感、貧血

左側大腸癌 腹痛、残便感、排便時の出血、下痢、腸閉塞

直腸癌 軽度の腹痛、腹部違和感、貧血、排尿障害、血尿

大腸癌の予防

①食物繊維の摂取

食物繊維の多くは消化されないの、食べれば食へるほど便の量が増えて、発がん物である二次胆汁酸は薄まります。それにより便の量が増え、腸内の滞在時間が短くなると大腸粘膜を刺激する時間も短縮されていきます。

②アルコールの摂取量を少なくする

飲酒の大腸癌リスクは1日に日本酒を1合↓1・4倍、2合↓2倍、3合↓2・2倍になります。アルコール摂取量を控えるというのは大腸癌予防に有効です。

③運動習慣

肥満は大腸癌の大きな因子

になることがわかっていきます。定期的な運動習慣で適正体重を保つことは大腸癌予防に非常に効果が高いことがわかっていきます。

④糖尿病予防

糖尿病の人の大腸癌になるリスクは1・4倍、肝臓癌は1・97倍、膵臓癌は1・85倍も高いデータがあります。日頃の糖尿病予防が大腸癌予防につながるのです。

最後に

大腸癌は早期発見であればほぼ完治しますが、一般的には自覚症状がないため、無症状の時期に発見することが重要になります。つまり、早期発見のため定期的な検査(便潜血検査や大腸内視鏡検査)を積極的に受けることが何よりも大切です。よって、要精密検査になった場合は必ず精密検査を受けましょう。

【参考文献】

- からだノート
- 大腸癌とは(大腸癌の症状、初期症状、原因、予防等)

住民福祉課福祉係
82・2582

「快運」「筋活クラブ」の参加者募集について

「S」ウェルネスクラブ小谷では、4月から小谷村介護予防事業として「快運・筋活クラブ」を開講します。

あなたがこれからも続けていきたいと思う事は何ですか？
《畑仕事・旅行・カラオケ・山登り・スキー・車の運転・手芸 など》

皆さんの「続けていきたい事」を楽しむために大切なのは、元気な体です！ そのためにも筋活クラブに参加して、仲間と一緒に体を動かしましょう！

- 開講日 4月17日(月)～7月31日(月) 毎週月曜日 午後1時30分～午後3時
- 参加費 1回 350円(税込)
- 対象者 村内在住の65歳以上で、「基本チェックリスト」に該当する方
- 募集定員 9名(先着順)
- 募集期間 2月20日(月)～3月20日(月)

※毎回、送迎車も運行します！ 乗車ご希望の方はご相談ください。

そんな時は、筋活に参加してみよう！

- 手すりが無いと階段が上れない！
- 何かにつかまらないと立ち上がれない！
- どんな運動をしたらいいのだろうか？

詳しくは、小谷村地域包括支援センターもしくは「S」ウェルネスクラブ小谷までお問い合わせください。

- 申し込み・お問い合わせ 小谷村地域包括支援センター (担当 小林)
- 電話 82・3135
- ・「S」ウェルネスクラブ小谷 (担当 荻澤)
- 電話 71・6622

平成29年度 小谷村奨学金貸与について お知らせ

小谷村教育委員会では高等学校以上の学生を対象に奨学金貸付の受付を開始します。奨学金の貸与を希望する方は小谷村教育委員会へお申し込みください。

■対象者

- ・高等学校及び高等専門学校に進学又は在学する者。
- ・短期大学、修業年限2年以上の法令に基づく各種養成施設及び専修学校に進学又は在学する者。
- ・学校教育法による4年制大学に進学又は在学する者。

■貸与の要件

- ・小谷村に居住している者。
- ・もしくは小谷村に生活の根拠を有する者。
- ・成績が良好で健康である者。
- ・経済的理由により、就学困難と認められる者。

■受付期間

平成29年3月27日(月)から平成29年4月28日(金)

※教育委員会で受付してください。その際申請書類をお渡しします。

■申請書提出期間

平成29年6月1日(木)から16日(金)(必要事項を記入し、添付書類を添えて提出してください。)

■貸与できない方

- ・日本学生支援機構ほか、他の制度による奨学金を貸与されている者。
- ・日本以外の国が設置する高校、大学等に進学又は在学する者。

■その他

- ・小谷村教育委員会の貸与者決定結果についての異議申し立ては受け付けません。
- ・申請が認められた場合、1回目の貸与は7月末を予定しています。
- ・卒業後、小谷村内に住所を有するなど一定条件に該当する方には奨学金償還の減免制度があります。

■お問い合わせ

小谷村教育委員会 総務学
校係
電話 82・3981

小谷村営水道の名称が

「小谷村簡易水道」に統一されます

現在村営水道は、簡易水道7か所、飲料水供給施設6か所、簡易給水施設5か所の計18か所の水道それぞれの名称を使っておりませんが、4月1日から「小谷村簡易水道」に統一いたします。水道は今まで通りご使用いただけますが、検針や送付書類の表示名称が「小谷村簡易水道」に変わります。

名称の統一は、国が効率的な水道事業の補助を行うために「簡易水道の統合」を補助事業の要件としているためです。

この統合により、今まで国の補助を受けられなかった小さな水道施設が、災害で被害を受けた場合など、国庫補助事業を活用できる等のメリットがあります。

村では統合に伴い、施設管理や安定的な給水の充実に更に努めてまいります。
※先行して、平成26年度から中土簡易水道の導水管布設替工事を国庫補助事業として行っております。

道路除雪機械を

更新しました

平成28年度社会資本整備総合交付金事業によりロータリー除雪車220キロワット級を1台更新しました。

白馬乗鞍地区へ配備し、冬季の安全安心な交通のため活用してまいります。



平成28年度 臨時福祉給付金（経済対策分）を支給します

■支給対象者

平成28年1月1日時点で小谷村に住民票がある方で、住民税が非課税の方が対象で、一人につき1万5千円支給します。

支給対象者の方には、2月下旬～3月上旬に申請書を郵送しますので、内容を確認していただき、5月31日までに役場福祉係へ申請書を提出してください。期限を過ぎますと支給ができませんのでご注意ください。

順次、申請書を受け付けますが、振込みまで1ヶ月から1ヶ月半かかりますので御了承ください。初回の振込は4月になります。

■お問い合わせ

住民福祉課福祉係
電話 82・2582

梅池ロープウェイ早春運行& 梅池自然園スノーシューハイイク

◎梅池ロープウェイ 早春運行

■期間 3月4日(土)～
5月7日(日)

■料金 パノラマウェイ
(ゴンドラリフト+ロープ
ウェイ)

・大人 往復 3,300円
片道 1,920円

※天候によっては運行できな
い可能性もございますの
で、ご了承ください。

※ロープウェイは共通リフト
券での乗車はできません。

■お問い合わせ

梅池ゴンドラリフト(株)
電話83・2255

◎梅池自然園

スノーシューハイイク

■期間 3月4日(土)～
5月7日(日)

■料金 6,800円

(ゴンドラ・ロープウェイ乗
車料、ガイド料を含む)

■時間 午前10時～午後2時
30分(歩行時間約3時間)

■催行人数 2名～



※昼食は持参してください。

※天候不良によりロープウェ
イが運休となった場合、ツ
アーの催行を中止する場合
がありますのでご了承ください。

※ツアーは予約制です。希望
日の3日前までにお申し込
みください。

■お問い合わせ

小谷村観光連盟
電話82・2233

地域の司法を考えるシンポジウム もっと身近な労働審判を!

■日時 3月18日(土)午後1
時30分～午後4時

■場所 松本市勤労者福祉セ
ンター大会議室(松本市中
央4丁目7・26)

■内容 今年4月から長野地
方裁判所松本支部で開始さ
れる「労働審判制度」の利用
方法について、現役弁護士

による市民向けの分かりや
すい解説など(無料・予約不
要)

■主催 長野県弁護士会・日
本弁護士連合会

■お問い合わせ

長野県弁護士会
電話026・232・21
04

国家公務員募集について

人事院は平成29年度中に次
の国家公務員採用試験を行
います。

◎一般職試験(高卒者試験、社
会人試験(係員級))

■受付期間

「インターネット」 6月19
日(月)～6月28日(水)
〔郵送・持参〕 6月19日
(月)～6月21日(水)

■第1次試験日 9月3日(日)

〔注〕申込みはインターネット
により行ってください。(個人
の試験結果(成績)もインタ
ネットで確認できます。)

[http://www.jinji.go.jp/saiyo/
saiyohm](http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohm)

■お問い合わせ

人事院関東事務局 電話0
48・740・2006
8

◎一般職試験(大卒程度試験)

■受付期間

「インターネット」 4月7
日(金)～4月19日(水)

■第1次試験日 6月18日(日)

平成28年度「小谷村農業委員会」 定例会のお知らせ

■次回の開会予定

3月21日(火) 午前9時から

■お問い合わせ

小谷村農業委員会事務局
(観光振興課農林係内)

☎82-2588